



RI 第2610地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015年度 No.15

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015年度 RI テーマ



Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリーC.K.ホアン会長)

例 会 記 録(地区大会後の C.A.)



地区大会 本会議Ⅱ-1 オープニングアトラクション 雅楽「洋遊会」

第1741回例会(地区大会後の C.A.)

平成26年10月8日(水)PM0:30 よいところ井波

1. 点 鐘 坂井彦就会長
2. ソング:我等の生業



3. 会長の時間：今日は地区大会後の C.A であり、出席された方は後程 1 人 2 分程度で感想を話ししていただきたい。その後、社会奉仕ということで中島委員長にお話をしていただきたいと思います。地区大会の前日に輪島に行ってきました。外国のお客さんを庄川に来てもらう委員会を立ち上げており、これまで 3 回の委員会を開催しましたが 4 回目で先進地を視察しようと計画しました。そこで台湾人の方が輪島のひとと結婚して外国人向けの色々な取り組みをしておられる。年齢は 40 歳で 20 年前に日本に来ておられます。日本語はペラペラで金沢の事についてもよく知っている人ですが、行政に言ってもなかなかやってもらえないので、自分で補助金を申請して取り組んでおられる。1 人ではできないので中国人 2 人とシンガポール人 1 人とともにやっている。1 人は独身で 2 人の方は日本人と結婚されています。殆どがボランティアで輪島の観光をしておられる。台湾語、北京語で翻訳したものでマップを作ったりパンフレットにしたりして活動しておられるが、観光客は少しずつではありますが増えているということです。ただ、お金に結び付けるのが大変である。ガイドをしても殆ど収入にならず、自分で商品を作ってもそんなに儲からず、志はすごいけどもこれらを商売にするのはなかなか難しいのが現状であると実感しました。どうしたらお客さんに来てもらえますかと尋ねました。それはそんなに難しいことではなく、例えば、富山でしたら立山黒部アルペンルートが外国人の行きたいところの一番であり、その HP を開き砺波の庄川にリンクすると台湾人の専用ページに行き、そこで詳細が分かる。高岡駅からのアクセス等をしっかり載せて喜んでいただけるコースを作ることが大切であり、それをネットで見ただけのようにする。バナーはすごくお金がかかるの

で、かからない方法としては、アルペンルートの方をお願いし向こうにもメリットがあることを提案する。お互いに集客しましょうと働きかけることだと思います。台湾人は遊ぶために働く、年に 2～3 回は旅行に出かけられる。金持ちではなくごく普通の人であり、お金を貯めてばあ一つと使うことをされるので、内容が良ければ 2 度 3 度と来ていただける。条件はカードが使えるということで、2000 円以上は全部カード支払いとなる。この次は何処に行けばよいかと湯布院の友人に聞きましたら、韓国、香港を中心として外国人観光客の割合が 4 割近いとのことであり、一つの候補として湯布院を考えています。積極的に外国人を誘致したいが、品のない人、マナーの悪い人は避けなければならない。そうしないと日本人の観光客に来てもらえなくなります。そのあたりが注意しなければならない点であります。



4. 幹事報告：①地区大会の御礼が、ガバナー、ホストクラブ会長名でできています。②今度の地区大会で、2013-2014 年度会員増強拡大賞の最高会員維持率の表彰を受けました。〈上の写真〉③例会場名変更のお知らせ：金沢香林坊 RC から。金沢エクセルホテル東急⇒金沢東急ホテル。④例会の変更については、事務局に確認の事。
5. 出席報告(齋藤委員長)：会員数 18 名本日 13 名出席、76.47%。〈9 月 24 日修正出席率 88.89%〉
6. ニコニコBOX(SAA：本日 4 名)

坂井会長：とても楽しく勉強になった地区大会でした。

特に近藤さんの講演が印象に残りました。

長谷川会員：父の葬儀には有難うございました。少し

落ち着きました。又、例会に出させていただきます。

中島会員：今夜は3年ぶりの皆既月食です。秋の夜長の天体ショーを、一献傾けながら楽しみたいものです。

山本武夫会員：地区大会出席できず、失礼しました。

岐阜のむし歯予防全国大会に行ってきました。

帰って風邪を引き、鼻の頭に眼鏡を乗せられない病気にしました。ノーベル物理学賞、良かったですね。



C.A.「①地区大会②社会奉仕について」

①坂井会長 ②中島社会奉仕委員長

SH 会長 2日間出席しましたが正直大変勉強になりました。会長になり話を聞く態度が変わりました。昨年と比較しても大変良い大会で、特におもてなしの心が良かったと思います。一番心に残ったのは、前文化庁長官の近藤氏のお話です。最初のほうで言われた芸術文化都市として成功する要件として5つのことを言われました。

- ①リーダーの先進性
- ②市民の理解と協力
- ③才能ある推進者
- ④地域の特性を見つける
- ⑤寛容性

これを自分の地域と自分に照らし合わせてみました。文化芸術はよく分らず自分のダメなところと思っています。市民の理解と協力という所では、地域の仲間は協力してくれます。それから日本人は白黒をはっきりさせないといわれましたが、そこが良いとこかなと思います。自分に足り

ないものは文化とか芸術ですが、芸術は無理としても文化的なものをこれから少しずつ活性化の中に取り入れていきたいと思います。

KM 会員 2日目に参加しました。雅楽の演奏と舞に皆さん度肝を抜かれたと思いますが、家持夫婦が現代にタイムスリップしたという想定が劇が一番楽しく思いました。演目名の「渋谿の夢」読み方が分からず高岡 RC に電話で問い合わせましたところ「シブタニノユメ」というそうです。雨晴海岸から立山連邦を望む景色がありますが、万葉時代に雨晴一帯を渋谿と言ったようであります。大変楽しく鑑賞いたしました。

YM 会員 4日と5日に出席しました。セミナー講演の「日本の再生・地域の役割と文化芸術の力」という近藤誠一氏の講演は、第一線で活躍されておられる方の講演で、言葉、態度すべて素晴らしく感じました。これから自分自身も行動を起こすことだと思いました。

TK 会員 初日に出席しました。講演とても良かった。私の感じたものをまとめますと「日本の再生」というタイトルでしたが、江戸が終わりまして明治になってから日本は近代化にすすみましたが、その中で失ったものがある。それを取り戻すことが日本の再生である。失くしたものの3つ印象に残っています。1つは、自然の良さを再認識する。二つ目に、あいまいさのもつ重要性、白か黒か、プラスかマイナスか、それが西洋の考えであるが、それで日本は発達してきた。しかし、いま頭打ちになっている。再生するには、あいまいさを思い出すことである。三つ目に、見えないものの力、近代化は見えるもののみを価値とする。この3つのものを近代化の中で見失っています。これらから再生するためにはこの3つ思い出すことであります。この3つは私が一番興味関心を持ってやっております仏教、宗教の世界そのものであったと感じました。

KK 会員 近藤誠一さんの非常に格調の高い講演で、いま高瀬先生が3つの言葉をいわれましたが、私も気に入ってカメラで撮影してきました。こうした結果、日本人が失ったもの、文明が発達した分だけ人間の体力も落ちたし、モラルも落ちたというまとめでありました。全体を通して格調の高い非常に素晴らしい大会でした。

SA 会員 自分の印象では、ここ数年で一番素晴らしい大会でなかったかと思います。ここ数年ガバナーの方針でど

うしても形に軸足が行っているのではないかなという印象がありました。その中で今回印象に残ったのは、皆さん同様に近藤前文化庁長官の講演でした。もう一つが柳生ガバナリーエレクトが印象に残りました。問題意識というか一つのポリシーとして職業奉仕というものをあえて、難しいテーマ、ここ数年来取り組んでこなかった、大きな声で言われないことをあえて触れて、超我の奉仕、もう一つの考えがもつとも報われる柳生エレクトはもつともつと、その二つが職業奉仕に関係する重要な標語になるというようなことを、訴えたいことが溢れているという印象を持ちました。

MK 会員 2日目に行ってきました。期待していましたが田中作次さんの講演は棒読みで長々と話され期待外でした。他のどの話も長いので、耳を傾けても長すぎるので続かない。お陰で宴会が早く始まったことが良い話でした。しかし、大会に出てこられる人は本当に出てこられる人は凄いなと感じました。特に台湾から来られてあだけの日本語を上手に話される。本当に凄いなと思いました。日本人よりももっと丁寧で分かり易く話され、相当なものだな、さすがに偉い人だなと感心しました。

IO 会員 2日間参加というのは初めてであり、どんなものかなと思っていました。初日は近藤さんの講演のあと、皆が帰って会場がガラガラになりびっくりしました。いまもありましたように会長代理の洪學樑さん、本当に素晴らしい日本語で、タブレットを見ながらですが流暢な日本語を話されていました。タブレットに何言で表示してあるのか見てみたかったです。米山奨学生も日本語を上手に話され、留学生もしっかりとした日本語を話されていましたが、半年であそこまで喋れるようになるとは感心しました。皆さんの話は長かったなという思いは皆さんと同じです。ガバナリーミニの岡部さんもガバナリーに向けてしっかりと取り組んでいかれるのだなということを感じました。懇親会のニューオオタニは会場も料理も飲み物もよかったです。楽しく過ごさせてもらいました。

NS 会員 私は2日間 RC 漬けでした。初日の午前中はクラブ3 委員長会議はロータリー財団の補助金についての話が主であり、補助金による活動の事例発表がありました。①野々市 RC のラオス農業支援プロジェクト②立山 RC の外来植物除去プロジェクト③富山みらい RC のバヌアツ

交流プロジェクトの発表がありました。柳生年度で143000 ドルの補助金があり、地区及びグローバル事業に活用いただきたいという趣旨の話がありました。午後は指導者育成セミナーということで先程から皆さんが話しされています近藤氏の講演、翌5日は、本会議がありましたが、記念講演の田中 RI 前会長の話は期待外れでした。

社会奉仕フォーラム

このあと、中島社会奉仕委員長による社会奉仕のフォーラムを行いました。出席会員が社会奉仕活動の現状と問題（改善）点そして今後の活動ビジョンについて意見、提案をいただきました。近く意見等を取りまとめて報告される予定であります。

その他として、河合会員増強委員長より 会員の増強が全てでないかと思えます。マンネリ化という面も感じるかもしれませんが、高い目標を持って行えばマンネリ化というのはそんなにないと思う。何人か新しい方がいれば同じことを行っても今までとは違う形になるし、新鮮な気持ちにもなります。12月の年次総会までに引き続いて勧誘を進めていただき、総会には是非、その後の状況について報告いただきたい。総会に標準を当ててアクションを起こしてください。

小西会員より「雑感」 今日久しぶりにソングの「我らの生業」を歌い新鮮に感じました。昔、常川汀華さんに書いていただいたこの歌の漢字の書があったが、今はどうなっているのかよくわかりません。（漢字の歌詞の説明がある。）仲間意識の歌詞もあり、これから会員増強の時も漢字でルビを付けた歌詞をどのようなものか理解していただきたいと思えます。もう一度ロータリーソングの復習も必要ではないかと思っております。もう1点、女房が町の婦人部で観光客に対して小冊子をつくる部会に所属していますが、昨日私に質問しました。緯如上人が何のために井波に来られたのか、修行のために来られたのかどうか千秋先生に聞きに行きました。先生の返事は、「余生を静かな気持ちで過ごしたい」ということで来られた。と言われた。なるほど、そのように考えれば自然である。難しいことではと書く必要がないということであったようです。分かりやすい、高い理想をもつこともこれもロータリーに通じるのではないかと思ったので申し上げました。改めてもう一度歌を練習したいと思いました。